

ELKの山歩き

石鎚三十六王子1回目・愛媛

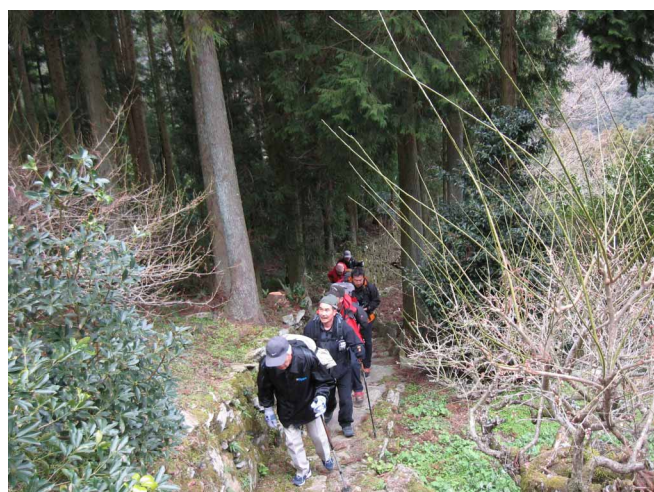
◎日程◎ 平成20年2月24日(日)
◆天候◆ 晴れ/雪
歩行時間 約5時間
参加者 9名

◎行程◎

07:00・今治発
08:20・黒瀬峠一の鳥居
08:40・福王子(第一)
09:40・お地藏様
10:00・桧王子(第二)
11:15・極楽寺(昼食)
12:20・大保木王子(第三)
12:30・鞆掛王子(第四)
12:45・ふれあいの里
14:00・細野王子(第五)
14:10・子安場王子(第六)
14:40・河口
15:30・黒瀬峠一の鳥居
16:30・今治着



▲ 昔の修験道も今は舗装された所も



▲ 霧囲気のある石積みの道歩き

古くから石鎚へと続く参拝道に三十六の王子社が立ち、「お山は三十六王子、ナンマイダンボ」と唱えつつ登られた、古道歩きへと行ってきました。黒瀬峠すぐ近くにある第一王子に御参りして出発、最初は車道歩き。古い道も今は生活道となり姿を変えているようです。所々にある、お地藏様や、小社に御参りしながら、第二王子に到着、開けた山間から真っ白に着いた霧氷が見えていました。大保木集落の中を通り、小学校横を抜け極楽寺へ、ここで昼食をとってから山道へと入っていきます。良く踏み固められた道は歩きやすく、程なく第三王子と第四王子へ、急な坂を下りると車道に出ます。そこから車道を少し歩いてまた山道へ、霧囲気のある昔の集落の中や石積みのされた道を歩いて行きます。ちょっとした高台に置かれた第五、第六王子は、なかなかいい感じでした。ところどころ崩れかけた道を、気をつけて下りると今日の最終地点河口へ到着。今回は、昔の人の軌跡と、歴史を感じた山歩きでした。



▲ 三十六王子、第一王子からスタート

OUTDOOR SHOP ELK TEL (0898) 23-7001
<http://elk.fc2web.com/> e-mail outdoor_elk@yahoo.co.jp